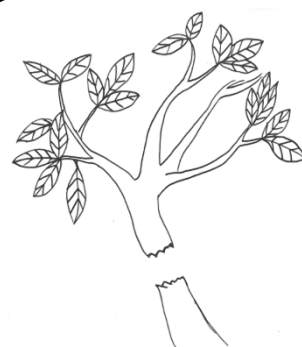




持ち帰る ゴミと思い出
豊かな心



フィールド マナー 10か条



みんなの自然 少しの採集
多くの観察



捨てるより 拾って歩く
やさしい手



持ち帰り やめて守ろう
みんなの自然



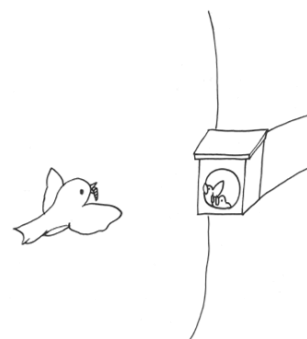
木や石は そっとそのまま
自然のままに



観察が 終われば返そう
もとどおり



ひそやかに 耳を澄ませば
近づく自然



遠くから そっと見守る
小鳥の巣箱



いたわろう 自然の中の
小さな命



みんなで考えて
実行しよう



大切に 守って知ろう
郷土の文化

野外体験学習 服装・持ち物

用意ができたなら、□に印をつけましょう。

☐ 帽子（白色が望ましい）

☐ 長そで

☐ 長ズボン



☐ ナップサック

山道では転倒の危険性があるため、背負うことができ、両手が自由になるものがよい。

☐ 筆記用具

☐ タオル

☐ 軍手

☐ レジャーシート

（必要に応じて昼食時に使用する）

☐ 雨具

（野外体験学習時はカッパを着用）

☐ ビニール袋

☐ ティッシュペーパー

☐ 飲料水

※ 弁当は昼食時に各場所に配達されるが、食べ終えた空箱は自然センターまで持ち帰る。

必要に応じて準備する物



☐ 防寒着

気候に応じて着用



☐ 長靴

小原海岸コースで必要
（自然センターで借りる）

< 引率の先生方へ >

- ・ 各所で公衆トイレを利用できますが、念のためにウェットティッシュやトイレットペーパー等を準備しておくことをおすすめします。
- ・ 夏季は、蚊やダニ等も多いので、虫除けスプレー等を準備してください。

※このプリントは、しおり等で利用していただいても構いません。